

平成12年度青森県/美術館コレクション展

美術館建設に向け、これまでに収集した作品を紹介いたします。

出品作家：奈良美智、橋本花、成田亨、小坂圭二、等
(内容は会場によって異なります)

- 七戸町立鷹山宇一記念美術館 7月1日(土)～7月9日(日)
「不思議な花園 奈良美智 橋本花を中心に」
- 青森県立郷土館 8月12日(土)～8月20日(日) (月曜休館)
「コレクション展@キッズ・アート・ワールド」
- 浪岡町中世の館 9月9日(土)～9月24日(日) (月曜休館)
「阿部合成の波紋」



奈良美智 The Last Match ©YOSHITOMO NARA



佐藤ヒロ the jyon kara

キッズ・アート・ワールドあおもり2000 ～終わる世紀とはじまる未来

子どもの可能性は無限大。あつまれ未来のアーティスト！
～このアート・プロジェクトでは作品展示に加え、参加アーティストによるワークショップやレクチャーなども併せて開催します。

出品作家：秋山祐徳太子、飯島永美、岡本光博、佐藤ヒロ、島脇秀樹、奈良美智、成田亨

- 8月12日(土)～8月27日(日) (詳しい日程は次ページ、裏面をご覧ください)
青森市新町商店街、柳町商店街、青森県立郷土館、三内丸山遺跡
*郷土館のみ8月20日(日)で終了。(月曜休館)

生涯学習フェア2000「彫刻制作会」

彫刻家の向井勝實さんと一緒に作品を作しましょう。親子で参加できるワークショップもあります。

- 9月～10月 (詳しい日程は次ページ、裏面をご覧ください)
ワークショップ：イオン下田ショッピングセンター駐車場
関連シンポジウム：イオン下田ショッピングセンター西コート、アートとディナーの夕べ：カワヨグリーン牧場

アート連続講座

学芸員が美術館について、アートについて語ります。

- 9月～10月の毎週火曜日 午後6時～8時 (詳しい日程は次ページ、裏面をご覧ください) 県社会教育センター第5研修室

平成12年度青森県/美術館コレクション展

美術館建設に向け、これまでに収集した作品を展示する美術館コレクション展。

今回は、本県から生まれた、溢れるほどに多彩で個性的なアーティストたちの足跡に焦点をあて、ワンダーランドともいえる詩情豊かなあおもりの表現世界を紹介いたします。

○七戸町立鷹山宇一記念美術館 「不思議な花園」

青森の女流画家の草分け、橋本花の可憐な花のモチーフを中心として、鷹山宇一、渡辺貞一、棟方志功などが描く花々で展示室が花園に。その野に世界のアートシーンが注目する奈良美智が作り出すこともたちが舞い降りる。

会期：7月1日(土)～7月9日(日) (会期中無休) 午前10時00分～午後6時00分

入場料：一般500円(400円)、高大生300円(240円)、小中生・特殊学校生は無料 ()内は20名以上の団体料金

講演会：「奈良美智 同世代の肖像」 7月1日(土) 午後2時から

講師：立木祥一郎 (美術館整備・芸術パーク構想推進室学芸主査)

ギャラリー・トーク：7月2日(日)、7月9日(日) 各午後2時から

○青森県立郷土館 「コレクション展@キッズ・アート・ワールド」

キッズアートワールドあおもり2000との連携企画。成田亨によるウルトラマンや怪獣のオリジナル原画や奈良美智のドローイングもまとめて展示。こどもから大人まで、人々の心をとらえつづける郷土のアーティストのイメージ。

会期：8月12日(土)～8月20日(日) (月曜休館) 午前9時30分～午後6時00分 入場無料

○浪岡町中世の館 「阿部合成の波紋」

昨年はじめて日本に里帰りし大きな話題となったメキシコで描かれた阿部合成の肖像画などを県内初公開。彼の薫陶を受けた成田亨や彫刻の小坂圭二、さらに成田のウルトラマンに影響を受けたと語る奈良美智。合成から連なる波紋をあわせて紹介。

会期：9月9日(土)～9月24日(日) (月曜休館) 午前9時00分～午後4時30分 入場無料

講演会：「阿部合成とメキシコ」 9月9日(土) 午後2時から

講師：池田亨 (美術館整備・芸術パーク構想推進室学芸主査)

講演会：「あおもりワンダーランドのアーティストたち」 9月15日(祝) 午後2時から

講師：黒岩恭介 (美術館整備・芸術パーク構想推進室美術館整備推進監)

ギャラリー・トーク：9月10日(日)、9月24日(日) 各午後2時から

キッズ・アート・ワールドあおもり2000 ～終わる世紀とはじまる未来

あつまれ子どもたち！

この夏、街全体が美術館になります。見て楽しい、参加して楽しい、美術のお祭りです。

出品作家は、「ダリコ」のパフォーマンスやブリキ彫刻で知られる秋山祐徳太子、観客参加型のイベント「あおぞらアート」を各地で開催する飯島永美、現代社会や文化をテーマに多彩な作品を制作する岡本光博、青森の伝統芸能をポップなイメージで再構築した佐藤ヒロ、ジオラマビルダーとして雑誌等で広く活躍する島脇秀樹、ウルトラマンのデザインを手がけた彫刻家の成田亨、愛らしい子どもや動物の作品で大きな評価を受けている奈良美智の計7名。

展示だけではなく、出品作家が青森にやってくるワークショップやレクチャーを多数開催します。

ご家族そろってぜひご来場ください。

○ワークショップ (内容未定)

1 8月14日(月)、8月15日(火) 午後2時～午後5時

講師：秋山祐徳太子、飯島永美、岡本光博、島脇秀樹、成田亨

2 8月19日(土) 午後2時～午後5時

講師：秋山祐徳太子、飯島永美、島脇秀樹

○子どもシンポジウム

8月20日(日) 午後2時～午後4時

ゲスト：秋山祐徳太子、飯島永美

※その他、共同制作会や作品鑑賞ツアー、スライドレクチャーを開催します。事業の詳細、ワークショップへの参加方法等については7月に配布予定のちらしや美術館整備室ホームページをご覧ください。

※各事業の日時や内容は都合により変更される場合があります。

生涯学習フェア2000「彫刻制作会」

大岡町出身の彫刻家、向井勝寛さんが9/15(祝)～10/15(日)までイオン下田ショッピングセンターで公開制作を行います。その木彫制作を手伝いながら、石膏や木くずで自分たちの作品も作ってしまう、欲張りなワークショップです。

●彫刻制作ワークショップ イオン下田ショッピングセンター駐車場にて(雨天の際はテントを張ります)

午前10時～午後5時 参加無料 募集人員各30名(家族の同伴可能)

- 「つくろう!不思議な立体作品」 親子ワークショップ:9/17(日)、9/23(祝) 9/7(木) 締切
石膏を使って立体作品を作ります。一般向けワークショップ:9/27(水)、10/4(水) 9/14(木) 締切

- 「ゴミ?アート?～木くずでコラージュ!」 親子ワークショップ:10/8(日) 9/28(木) 締切
向井さんの木彫作品制作で出てきた木くずを使って作品を作ります。

●関連企画

- シンポジウム「アートは街をめざす」 9/24(日) イオン下田ショッピングセンター西コートにて
午後1時～3時 ・申し込みは不要です。

パネリスト:向井勝寛、畑澤聖悟(劇作家、演出家)

黒岩恭介(青森県教育庁美術館整備・芸術パーク構想推進室整備推進監)

司会:立木祥一郎(青森県教育庁美術館整備・芸術パーク構想推進室学芸主査)

- 美術レクチャー「アートとディナーの夕べ」 カワヨグリーン牧場 午後6時～8時 参加料3,500円
募集人員各30名 9/5(火) 締切

学芸員のトークと室内楽演奏つきのディナーです

9/19(火) 「STAFF ONLY(関係者入り口)～美術館の内扉を開ければ」

9/26(火) 「絵の中の音楽」

10/3(火) 「これがアート?～現代美術早わかり講座」

10/10(火) 「フィレンツェ、ウフィツィ美術館ヴァーチャルツアー」

※参加希望の方は下田町教育委員会社会教育課(上北郡下田町字中下田135-2 TEL:0178-56-2111)までお電話でお申し込みください。なお、応募者多数の場合は抽選となります。

アート連続講座

開館に向けて本格的に始動しはじめた美術館整備。一体どんな美術館になるのでしょうか?「アート連続講座A 美術館とは何か」で分かりやすく説明します。「アート連続講座B 西洋美術」では、西洋美術の歴史をスライド等を使って楽しく紹介します。

- 「アート連続講座A 美術館とは何か」 全4講義 募集人員50名 9月8日(金) 締切

「青森県的美術館が目指すもの」 9月12日(火)

青森県的美術館がどのような美術館を目指しているのかを紹介します。

「美術館建築の現在」 9月19日(火)

建築家青木淳氏に決定した青森県的美術館設計案を中心に、世界的美術館建設についてお話しします。

「展覧会と学芸員」 9月26日(火)

展覧会が企画されて開幕するまでの学芸員の仕事を、裏話も交えてお話しします。

「ひろがる美術館活動」 10月3日(火)

美術館を訪れた人達が美術とより親しくなるために行われている様々な活動を紹介します。

- 「アート連続講座B 西洋美術」 全4講義 募集人員50名 10月13日(金) 締切

「ルネサンスの美術」 10月17日(火)

レオナルド・ダ・ヴィンチ、ミケランジェロらイタリア・ルネサンスの美術家たちを中心に紹介します。

「17世紀の美術～フェルメールとレンブラント」 10月24日(火)

17世紀ヨーロッパの新興国オランダに生れた二人の偉大な画家を中心に、光と闇の世紀を紹介します。

「印象派から現代へ」 10月31日(火)

印象派から現代へといたる19、20世紀の美術を解説し、代表的な作品について紹介します。

「シャガールの『アレコ』とは」 11月7日(火)

県が平成6年度に購入したシャガールによる舞台背景幕『アレコ』について、その魅力をさまざまな角度から解説します。

※各講座とも原則として全日程を受講できる方となっています。参加希望の方は青森県教育庁美術館整備・芸術パーク構想推進室「アート連続講座係」017-734-9923までお電話でお申し込みください。

2000年イベントカレンダー

7月 8月 9月 10月 11月

平成12年度青森県／美術館コレクション展

七戸町立
鷹山宇一記念美術館
7/1(土)
~7/9(日)

青森県立郷土館
8/12(土)
~8/20(日)

浪岡町中世の館
9/9(土)
~9/24(日)

キッズ・アート・ワールド
あおもり2000

8月12日(土)
~8月27日(日)

生涯学習フェア2000「彫刻制作会」(9/15~10/15)

シンポジウム
9/24(日)

廃材親子ワークショップ
10/8(日)

立体制作親子ワークショップ
9/17(日)、9/23(祝)

立体制作一般向けワークショップ
9/27(水)、10/4(水)

美術レクチャー「アートとディナーの夕べ」
9/19(火)、9/26(火)、10/3(火)、10/10(火)

青森県民カレッジ

アート連続講座A
9/12(火)、9/19(火)、9/26(火)、10/3(火)

アート連続講座B
10/17(火)、10/24(火)
10/31(火)、11/7(火)

県内のテレビ、新聞で県の収蔵品の紹介をしています

●新聞

東奥日報 毎月第2日曜日 「名画を楽しむ 県コレクションから」
陸奥新報 日曜版 「美の万華鏡」

●テレビ

青森朝日放送(ABA)「仮想・青森県立美術館」スーパーJチャンネルABA 毎週木曜日6時28分
※美術館整備室ホームページでも収蔵作品の紹介を行っています。

美術館建設に向けた動き

- 昨年、美術館設計コンペが開催され、最優秀作品に青木淳氏の「縄文」を強く意識した案が選ばれました。
- 今年度は、建設予定地の発掘調査が始まり、コンペの当選案を基に、基本設計を作成する予定です。
- 次年度には実施設計へと、美術館建設に向けて、着々と準備を進めてまいります。
※今後も、建築などハード面だけでなく、様々な事業展開などソフト面の準備状況をこの紙面でお伝えしてまいります。

■青森県/美術館整備室ニュース第2号 平成12年6月1日発行
■デザイン・編集/菅野晶(青森県教育庁美術館整備・芸術パーク構想推進室)
■発行/青森県教育庁美術館整備・芸術パーク構想推進室
〒030-0801 青森市新町2-2-4 青森新町第一生命ビル3階
tel.017-722-1111(代表) 017-734-9923(直通) fax.017-723-0930
■青森県 ©2000

<http://www.pref.aomori.jp/museum/index.htm> aapl@infoaomori.ne.jp